



*For the human  
For the Earth*

通信教育講座

厚生労働省認可 財団法人 職業技能振興会認定資格

マスターオーガニック  
コーディネーター

専門講座

マスターオーガニックコーディネーター受験対策実施校  
日本オーガニック推進協議会



より安心・安全な暮らしのために。  
オーガニック時代をリードする人材になる。

## オーガニックとは・・・

私たちが健康で安心な生活をおくる上で最も大切な「食」への関心が高まっています。そこで現在、注目を浴びているのがオーガニックです。オーガニックとは有機という意味を表しており、現在では「農薬や化学肥料を用いない有機栽培」という意味で街の様々なショップやテレビ、広告等でもよく見られます。食品でオーガニックというのは有機JAS規格にのっとって生産・製造されたものだけを指します。しかし、中には「家畜の糞を使って野菜を作っているから有機野菜だ」とか「有機肥料を使っているから有機栽培だ」という認識をされている方もいますが、これは大きな勘違いです。

米や野菜などの作物は、病虫害駆除や除草のための農薬だけでなく、化学的に合成された肥料や土壌改良剤、その他、管理や輸送の段階でも調整剤、諸毒剤、農薬といった化学物質が使われています。また、慣行農業といわれる農薬をふんだんに使っている近隣からの農薬の飛来もあるため、病虫害駆除の農薬だけを取り上げて、その不使用をうたってもそれだけで健康な作物とは言えないのです。このようにオーガニックについて正しい知識が消費者に普及しているとはいいがたいのが現状です。しかし、一方では「安心・安全な食」への希求は高まる一方です。このような時代に、正しいオーガニックの知識と情報を持ち、消費者や企業に適切なアドバイスを行える人材が待ち望まれるようになりました。「なんとなく」ではなく「明確に、適切な判断力と知識を持ち、正しいオーガニックの知識を人に伝えることが出来る」人材 それが、「マスターオーガニックコーディネーター」です。

\*オーガニックコーディネーター＝中級クラス  
マスターオーガニックコーディネーター＝上級クラス

人々の健康と地球環境の保全のために  
オーガニックの知識は時代の要請です。  
氾濫するオーガニック情報を見極める。  
そのノウハウは社会の様々な分野で求められています。

## 無農薬、無添加。複雑で紛らわしい表示。

現在、オーガニックの市場は急成長を続けているにもかかわらず、正しい知識が一般消費者に普及しているかは疑問です。オーガニックの商品は農林水産省の「有機JAS」によって定められた作りかたを行い、有機JASマークを貼ることを許された商品だけが表示できる称号です。しかし、実際には、無農薬、無添加、自然、ナチュラル、天然等耳ざわりのいい表示が商品につけられ、オーガニック製品だと錯覚してしまう商品がふれています。

## 食品業界は今、プロフェッショナルの時代へ。

相次ぐ表示違反や残留農薬、食品添加物の多用など食品の安全が揺らいでいます。消費者の安心・安全を確保するために生産者も販売者もこれまで以上のコンプライアンスが求められています。食品のプロであるためにはその食品がどうやって作られたか、どうやって加工されお店に並ぶのか、流通過程は・・・その情報を正しく伝える生産者・販売者が信頼される時代です。より安全で美味しい本物を求める消費者のニーズはますます高まってきています。その為に、ワインのソムリエ、日本酒の利き酒師、さらには、デパートやスーパーの精肉売り場には肉や野菜、魚の鑑定士も登場しています。そうすることによって事業関係者は消費者から信頼を獲得しようとしているのです。オーガニックもまったく同じことが言えるでしょう。今後、一層高まるオーガニックに対し、確かなノウハウを持つ人材が待ち望まれています。

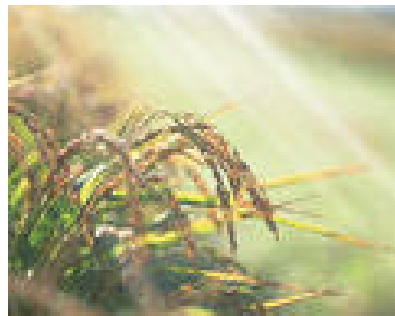
## オーガニックは食品だけではありません。

オーガニックといえば食品をイメージする人が多いようです。しかし、オーガニックの世界は食品だけではなく、オーガニックコスメティック、オーガニックコットン、オーガニック玩具、有機空間など幅広い分野へ広がっています。より安心できるものを自分や家族へ。そのニーズに応えるためにメーカーはオーガニックを取り扱う分野のさらなる拡大を目指し、スペシャリストの力を借りて商品開発に取り組んでいくことが予想されます。

# 安心安全は世界の共通キーワード。 オーガニック市場は地球サイズに広がっています。

## 7000億円を超える オーガニック食品市場。

日本でのオーガニック食品の消費額は2005年現在で約3,000億円に達しています。その中でオーガニックレストランは全国で18万軒、首都圏で2万軒と増加。有名居酒屋チェーンなどでも有機野菜に力をいれるなど外食産業で活発な動きが見られます。さらに名門ホテルや高級レストラン、大手流通産業が有機食品に力を入れ、平成19年度のオーガニック食品市場は7,000億円を超えると見込まれています。また、学校給食に安心・安全な有機食材を採用するところも増えており今後ますます急成長が見込まれています。



## 活発な伸びを見せている化粧品分野。

オーガニックの市場ではコスメティックの分野も活発な伸びを見せています。その理由はLOHASブームの高まりにあるのでしょうか。

LOHASとは Lifestyle of health and Sustainability を表し、健康と環境の両面から暮らしを見直すその考え方が世界的に広がっています。そういった時代を反映して化粧品、ヘアケア、ボディケア、スキンケアなどでオーガニック関連商品が数多く登場し、平成19年度には3,000億円市場になるといわれています。しかし、食品と違って日本では「オーガニック」の基準がない野放し状態が現状です。確かな知識がないままだと誤った商品を購入することになるかも知れません。



## 地球温暖化は待ったなし。 環境保全型への転換に向かう日本の農業。

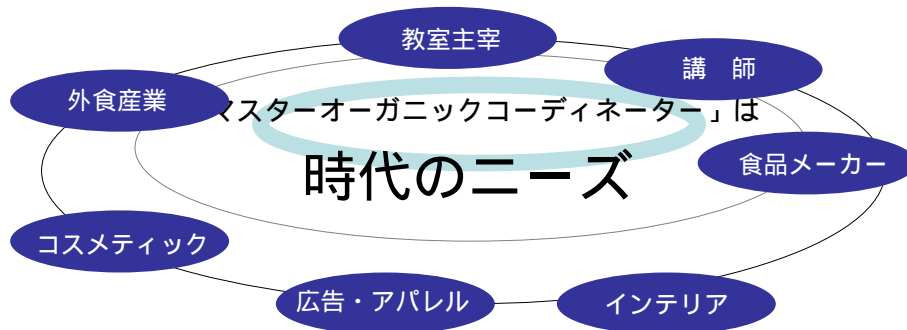
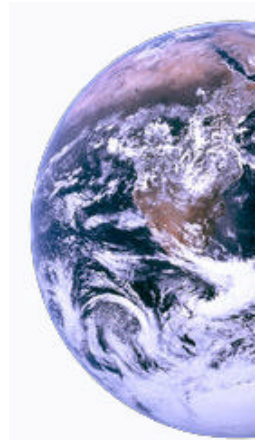
有機農業は環境保全型農業の優等生です。地球規模で高まるオーガニックへの関心とともに日本の農業自体も大きな転換期を迎えています。2006年12月には『有機農業の推進に関する法律』が議員立法で成立。これによって日本の農業は環境保全型農業へと大きく前進することになりました。急激な拡大を果たしながらもその多くを輸入に頼っていたオーガニック市場。しかし、これからもそのベースを支える農業自体が大きく変化し、さらに市場の成長を促進していくことでしょう。



# 生活者の安心・安全と地球環境のため、 これから生まれてくる子どもたちのため、 オーガニック指導者の価値が高まっています。

料理関係の仕事をしたい、栄養士になりたい、食品メーカーに入りたい、化粧品売りに勤めたい、外食産業で働きたい、貿易会社に勤めたい、広告会社で仕事をしたい、アパレル関係に従事したい、料理にこだわりたい、アロマやエステに関心がある、インテリア関係の企業に就職したい・・・  
一見、オーガニックには関係なさそうな職業も並んでいますが、実はこれらはすべて関係があるのです。

食べ物はもちろん、着るもの、嗅ぐもの、肌につけるもの、これらの大半が農林物資つまり農産物なのです。様々な業種にかかわる農林物資や農産物、添加物、有害化学物質などの基礎知識、食品衛生、薬事に関する基礎知識、有機JASの専門知識、商品表示の見分け方、表示の仕方等々、企業にとっては環境保全とコンプライアンス。消費者にとっては安心・安全な暮らしの指針となるものをマスターオーガニックコーディネーターを学ぶことによって身につけ、また指導できるようになります。企業にとっては他者との差別化はもちろん、地球環境に貢献する企業であるためにオーガニックに関する専門知識は大きな財産となることでしょう。



「マスターオーガニックコーディネーター」は  
あなたの可能性を大きく広げる  
時代に有用な資格です。

こんな方に最適の資格です

オーガニック関連業にたずさわる方（食品・衣料品・化粧品など）、食品関連の職業に従事している方（特に製造責任者・仕入れ責任者必須）、飲食業の経営者・責任者、ご自分で教室を開きたい方、セミナー講演される方、広告関連業にたずさわる方、アロマセラピー・フードコーディネーター・食育指導士、管理栄養士の方必須。



## マスターオーガニックコーディネーター試験制度

マスターオーガニックコーディネーターは受講者個別指導で懇切丁寧な学習指導を行います。試験は毎年2月、6月、11月に行われます。記述試験が含まれていますので時間に余裕を持った受講をおすすめいたします。試験の実施期日の詳細等については試験実施機関である財団法人職業技能振興会試験センターにお問い合わせ下さい。。

### 【マスターオーガニックコーディネーター試験概要】

#### 受験資格

次ページ「受験資格」を参照してください。

#### 合格発表

試験実施後約1カ月半頃に個別に通知

#### 試験日

認定試験 毎年2月・6月・11月  
詳細日時は財団法人職業技能振興会から告知。

#### 問い合わせ先

財団法人 職業技能振興会  
試験センター

#### 試験会場

都度、財団法人から発表になります。

TEL 03-5917-3383

URL <http://www.shokugyou-ginou.org/>

#### 試験内容

マスターオーガニックコーディネーターは以下の試験科目が出題されます。

安心・安全な暮らしのための基礎知識・環境ホルモン・POPs（残留性有機汚染物質）・生物濃縮・ポジティブリスト制度 等

JAS法について・・・JAS規格・消費期限・賞味期限・原産地表示・食品添加物 等

オーガニック食品の作りかた・・・有機農産物・有機畜産物・有機加工食品・有機食品の輸入・オーガニックワイン・オーガニック生産と環境保全 等

食品以外のオーガニック製品・・・オーガニックコスメ・オーガニックコットン・有機空間 等

オーガニックの世界の枠組み・・・CODEX・WTO・地球温暖化・生物多様性 等

拡大するオーガニックマーケット・・・国内のオーガニック食品の伸び・10兆円市場 等。

試験は選択式で選んだ解答に対しその理由を記述する方式になります。  
試験に際しては公式テキスト、参考書等の活用も可。

## 【受験資格】

オーガニックコーディネーター合格者

その他、以下の該当者

学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学若しくは旧専門学校令（明治36年勅第61号）による専門学校以上の学校で農業生産に関する授業科目の単位を取得して卒業したものの又はこれらと同等以上の資格を有するものであって、農業生産又は農業生産に関する指導、調査若しくは試験研究に1年以上従事した経験を有するもの。

学校教育法（昭和22年法律第26号）による高等学校若しくは中等教育学校若しくは旧中等学校令（昭和18年勅第36号）による中等学校を卒業した者又はこれらと同等以上の資格を有するものであって、農業生産又は農業生産に関する指導、調査若しくは試験研究に2年以上従事した経験を有するもの。

農業生産又は農業生産に関する指導、調査若しくは試験研究に3年以上従事した経験を有するもの。

学校教育法（昭和22年法律第26号）による高等学校若しくは中等教育学校若しくは旧中等学校令（昭和18年勅令第36号）による中等学校を卒業した者又はこれらと同等以上の資格を有するものであって、食品の生産・製造・流通・販売のいずれかの実務に2年以上従事した経験を有するもの。

食品の生産・製造・流通・販売のいずれかの実務に3年以上従事した経験を有するもの。

調理士、栄養士、環境プランナー、環境会計士、ピオトップ管理士などの資格を有するもの。

薬剤師、看護師の資格を有するもの。

旧制中学若しくは高校又はこれと同等以上の学校で、薬学又は化学に関する専門の課程を修了したものの。

旧制中学若しくは高校又はこれと同等以上の学校で、薬学又は化学に関する科目を修得した後、医薬品、医薬部外品又は化粧品の品質管理又は製造販売後安全管理に関する業務に3年以上従事したものの。

出版、マスコミなどのコピーライター、編集、デザイン関係者で「商品」の表示に関する業務に従事しているもの。

財団法人職業技能振興会が前九号に掲げるものと同等以上の知識経験を有すると認めたもの。

日本オーガニック推進協議会が前九号に掲げるものと同等以上の知識経験を有すると認めたもの。

日本オーガニック推進協議会の「マスターオーガニックコーディネーター」講座、「講師養成」講座を修了した方には受験資格が付与されます。

## 日本オーガニック推進協議会の講座学習方法

受講申込後3ヶ月以内に修了が前提です。

テキストは財団法人職業技能振興会発行「公式テキスト」に加え、有機JAS関連テキスト及び本試験を想定した合格に必要な専門知識、重要ポイント。さらに想定問題集による実力判定添削問題集を使用します。

学習方法は、出題に対し記述で解答を行い、それに対し添削指導を行います。課題は、1回につき約50課題出題されます。全6回の課題提出後修了試験（理解度確認試験）を受け合格した後に、認定試験に臨みます。

\*判断力、理解力を重視する試験ですので、試験に際してはテキスト等の参考書携帯可です。

\*講座はすべてインターネットで行われるeラーニングです。受講者は**インターネット環境が整備**されていることが条件になります。テキストは印刷物になりますがそれ以外の教材・資料は、**PDF、Word、Excel書類**になります。当該アプリケーションをお持ちでない方は、当会でフリーのソフトをご紹介します。

## 講座受講料金並びにお支払い方法について

### 受講料

260,000円（公式テキスト代・サブテキスト・添削問題集・添削指導・追加補習があった場合はその費用および消費税含む）

- \* コーディネーター合格者は受講費が15万円になります。
- \* 本試験受験料（認定書発行費用含む18,000円）は別途かかります。

### 修了規定

- ・ 課題を全て提出していただくこと。
- ・ 課題の成績が良好であること（当協議会規定による）。
- ・ 理解度確認試験を受け、成績が良好であること（正解率70%以上）。  
（合格するまで補習講座を行います。費用は無料です。ただし受験料は受講生負担となります。）

修了された方は財団法人職業技能振興会の認定試験を受けていただきますが、万が一、一度の受験で合格されなかった方には合格されるまで徹底指導を行います。

### お支払い方法

- ・ 一括払いでのお支払い（銀行振り込み）となります。お支払い確認後受講開始となります。
- ・ お申し込み用紙受取後、お振込み方法をご案内いたします。振込方法ご案内後、1週間以内に所定の銀行口座にお振込み下さい。
- ・ 銀行振込み手数料はお申込者のご本人負担となります。

#### 【振込先】

三菱東京UFJ銀行押上駅前支店（普通）3798422  
日本オーガニック推進協議会

#### 【お問合せ先】

日本オーガニック推進協議会 アカデミー事務局  
academy@j-organic.org

\* お問い合わせはメールで受け付けております。

### 注意事項

- ・ 受講資格は本サイト内の募集要項及び注意事項の記載内容全てに承諾いただいた方となります。
- ・ 受講生ご本人の都合によるキャンセルの場合、一旦納入された費用は返却いたしません。
- ・ 天候および講師の病気等、やむを得ない事情で講座日程が変更になる場合があります（教室受講の場合）。
- ・ 講師、他の受講生および当協会に対して迷惑をかける行為のあった場合には、受講資格を剥奪されることがあります。その際は費用の返還をいたしません。
- ・ 講座に係る一切の資料等の複製、譲渡は固くお断りします。
- ・ 試験、課題の保管期間は、受講期の認定試験日から1年以内とさせていただきます。
- ・ 最終講義日より1年を過ぎますと認定試験の受験資格がなくなります。

\*お申込に当たってはHP内の  
規約を必ずお読みください。

### 通信教育のながれ

ウェブサイトからお申込

『お申込み』ボタンから必要事項をご記入の上、お申込みください。

受講申込受付

お申込受付後、受講確認メールがお手元に届きます。

受講代金お振込み

お申込みから1週間以内に指定の金融機関に受講料をお振込みしてください。詳細はお申込書類をご覧ください。

ご入金確認

ご入金確認時点で受講申込み受付完了となります。

**ID、パスワード発行**

ご入金確認後、即日、ID・パスワードが発行されます。受講者の方は、お振込み日のご自分の登録e-mailを忘れずチェックしてください。このID・パスワードは受講期間中、大切なものですのでプリントアウトするなどして大切に保管してください。また、お申込本人以外の方は使用できませんのでご注意ください。

受講開始

ID・パスワードがお手元に届いたその日から受講開始となります。お手元のID・パスワード等ご本人を確認できる暗証で「オーガニックインストラクター」コース入り口から入り「受講開始」ボタンでアカデミー事務局にご連絡いただきます。カリキュラムに沿ったサブテキスト・問題集、資料が定期的に配布されます。

課題修了

1週間に一度レポート課題をお送り致します（全6回）。

1回のレポートには約50課題あります。

1課題に対して約200字～800字程度の記述回答形式のレポートです。Wordでの配布になります。アカデミー公認講師の懇切丁寧な添削を添えて返送します。質問も随時受け付けます（メールのみ）。6回のレポート提出後、理解度確認試験が行われます。

理解度確認試験

理解度確認試験終了後、講座修了書を発行します。財団法人の認定試験には受験資格が必要ですが本講座修了者には受験資格が付与されます。

認定試験（本試験）

認定証発行

合格者には財団法人 職業技能振興会より資格認定証が送られます。試験後1ヶ月半ころ。

# 通信添削指導による徹底した理解度確認 + 個別指導の学習スタイル

日本オーガニック推進協議会の通信教育は、  
記述することによって理解を深める学習方式です。  
単なる選択式の解答ではなく、「なぜその答えなのか」を  
記述することによって確認・理解・学習していただきます。  
より高度な理解力・判断力を身につけることができます。

合格するまで徹底指導。講座の延長料金はいただきません。

受講者には認定試験に合格していただくまで、補習講座を行います。  
懇切丁寧な添削により、疑問を残さない学習を行います。合格に直結  
した知識や重要点を計画的に学ぶことによって合格まであなたをナビ  
ゲートします。

印刷物や輸送に頼らない環境保全型教育方針です。

印刷物の紙やインクは環境に負荷をかけるものです。紙は森林伐採に  
つながり、インクは化学的に合成されたものがほとんどです。また、  
輸送でのCO2排出も地球温暖化の一因です。日本オーガニック推進協  
議会では出来る限り環境に負荷をかけないものとしてインターネット  
による通信教育を行っています。

知識の地域・時間格差をなくします。

首都圏に集中しがちな「知」の集積を全国に広めることができるのが  
通信教育です。また、働いている人でも自分の貴重な時間を有効に活  
かして学んでいただけます。独学によらない、カリキュラムが充実し  
た通信教育だからこそ、通学と同等のあるいはそれ以上のスキルが身  
につきます。



マスターオーガニックコーディネーター受験対策実施校

日本オーガニック推進協議会

本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-13-3グローリー西田3A ムービーネットインターナショナル内  
<http://www.j-organic.org>

